



苔が美しい奥多摩の沢

奥多摩 シダクラ沢

北沢

【日時】 2011年8月7日(日)

【メンバー】L坂村、佐藤、北沢

初の女子パーティー。そして、ベテランな先輩方がいない新人山行。いつも、沢の前日はドキドキしているのだが、今回はひとときわドキドキしていた。当日、天気が心配だったが、太陽が雲から顔を出していたため早めに下山すれば雨はもってくれそうだった。

橋を渡り、入渓して遡行していくと苔、苔、苔。あの緑の色と感触といったら癒し以外なものでもない。所々、小滝が出てくるもののザイルやお助け紐を使わなくても大丈夫だった。しかし、ザイル出し入れの練習やアッセンダーの使い方の確認をするためザイルを出すと、意外と時間がかかるだけではなく、不明な点が出てきた。

その後、沢が枯れてしまい、大ブナ尾根を目指して歩く。私は落石をしないような歩き方を練習しながらだった。大ブナ尾根に到着し、休憩をし、下山しているとポツポツと雨が。それが次第に大雨になり、沢を遡行しているときよりずぶ濡れになってしまった。沢で濡れるのは不快ではないのに、雨で濡れるのは不快なのはなぜだろうかという話にもなった。

無事に登山口につき、ずぶ濡れの状態でバス停に向かうと運がいいのか悪いのかバスが到着。仕方なく、満員のバスにハーネスをつけたまま乗車した。乗車している方々、本当にすみませんでしたと思い、奥多摩駅に着くまで下を向いたままだった。



少しずつ沢歩きにも慣れてきたが、まだまだ学ぶべきことがたくさんあるなど実感できた沢だった。今後、沢に行く際はザイルの出し方からルート判断まで先輩の行動をきちんと見ておこうと思った。

【グレード】1級

【行程】シダクラ沢出合(9:20)～大ブナ尾根(13:37/13:47)～登山口(14:45)

【地図】奥多摩湖